



かしこく
やさしく
たくましく

南原小だより

No.6

令和3年8月25日 発行
米沢市立南原小学校
(発行) 校長 山内 隆之
米沢市大字笹野 2984 番地
電話 38-2306

「居場所」が多い程、前向きな気持ちになる、という話

2学期が始まりました。コロナが大変な事になり心配は尽きませんが、一日一日を大切に過ごすしかありません。(コロナによる行事の延期の詳細は本日配布の資料をご覧ください)

さて、この度内閣府が発表した「子供・若者白書」によれば、居場所(自分の部屋、家庭、学校、地域、職場等)や相談できる人がいる子供や若者ほど、前向きな気持ちになったり、自己肯定感も強くなりチャレンジ精神が高まったりする、という事です。(出典：内外教育 2021.8.3) コロナ禍で社会情勢が不安な今だからこそ、拠り所としての学校や家庭の在り方を一層吟味していかなければならないと感じました。家庭と学校とが協力し、子供達にとっての居場所や相談できる心の拠り所を増やす取組を共に継続して参りましょう。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。



◆ 学校行事やコロナに関するご連絡 ◆

◎コロナ感染拡大により、9月の学校行事は全て延期とさせていただきます。

- 当初9月から再開予定の本校 PTA 活動についても10月以降に順延とさせていただきます。
- コロナ罹患を防ぐため(内閣官房 HP より)

- ・一つの密でも避けて、「**ゼロ密**」を目指しましょう。
- ・特に人と人との距離は十分に保ってください。
- ・おしゃべりする時間は出来る限り短くし、大声は避けてください。
- ・今まで以上に換気を行ってください。



令和3年度 学校評議員会記録(抄) (H3.7.7 10:30~校長室)

■協議内容《☆感想やご意見、★質問や提案》

- ☆子供たちが明るく楽しそうに授業を受けていた。下校時コミセン前で立っていると、子供達から進んで元気に挨拶してくれるのがとても嬉しい。
- ☆近所の方がボランティアとして朝の子供達の登校の見守りをしてくれているので、大変ありがたい。/子供も今でも心に残っているとっている。自分もできるだけ時間を見て立ちたい。
- ☆パソコンの授業がよかった。ローマ字打ちをしている様子を見てローマ字の学習にもつながっていると感じた。/1年生からタブレットを使うと聞いてとても驚いた。
- ☆関小との統合へ様々な協力に感謝。関小から来た子供達については、より一層学校生活に馴染めるよう、先生方が悩みを聞くなどしてしっかりと見守っていただきたい。
- ☆統合時に関小学校から先生方が一緒に転入したことで、関小の子供達はホッとしたのではないか。アンケートから南原の子供達が迎え入れてくれた感じにうれしく思っている。
- ☆新しいコミュニティに順応している子供達の姿を、今日授業を見せて頂いても感じた。小学校の先生は大変だと感じている。道徳の授業を幾つか見せてもらって、点数でははかれない人間性を築いていく上で大事だなと感じた。答えのない答えを探すことを先生方が教えてくださっていることに感謝したい。
- ★参観日の形は、コロナ収束後も今回のような「一日フリー参観」の形がいいのではないか。
- ★保健だよりで朝ごはんを食べない子供が多いという話だがどういう実態か。
→各学年1~2名程度だが、学級毎に啓蒙を図り、一層の協力を仰いでいきたい。

6名の学校評議員の皆さん、誠にありがとうございました。